

- 問1

アメリカ合衆国のアラスカ州に位置するアンカレジは、国際的な航空交通の拠点（ハブ空港）として重要な役割を果たしてきました。この都市が航空路の拠点として発展した地理的な理由と、その機能について説明したものととして最も適切なものを選んでください。（2024年 静岡県公立入試 類似）

1. 北米大陸を縦断する鉄道と、北極海航路を繋ぐ港湾施設が整備された、陸海空の交通の結節点である。

2. 東アジアと北アメリカを結ぶ最短経路付近に位置しており、航空機の給油拠点として利用されている。

3. 近隣で産出される原油や天然ガスの価格が安く、燃料を安価に提供できるため、世界最大の給油地となった。

4. 北極圏に近いものの、暖流の影響で一年中気候が安定しており、欠航が非常に少ないため拠点となった。
- 問2

アメリカ合衆国の南西部、特にメキシコとの国境に近い地域において、全人口に占める割合が非常に高くなっている、スペイン語を話す中南米諸国からの移住者やその子孫を何と呼びますか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

1. アフリカ系

2. ヨーロッパ系

3. アジア系

4. ヒスパニック
- 問3

輸出品目の上位に機械類や自動車といった工業製品が含まれる一方で、原油などのエネルギー資源も重要な輸出項目となっており、最大の貿易相手国がアメリカ合衆国である国はどこですか。（2019年 福岡県公立入試 類似）

1. カナダ

2. オーストラリア

3. メキシコ

4. ブラジル
- 問4

北アメリカ大陸の地形を示した資料において、アラスカ方面から南に向かって大陸の西側を縦断するように位置し、標高6,000メートル級の険しい山々が連なる巨大な山脈の名称を選びなさい。（2022年 愛知県公立入試 類似）

1. アパラチア山脈

2. アンデス山脈

3. ヒマラヤ山脈

4. ロッキー山脈
- 問5

アメリカ合衆国では、1970年代以降、北緯37度より南の地域で新しい工業が急速に発達しました。この北緯37度線を境界として南側に広がる、温暖な気候に恵まれた工業地域の呼称を選んでください。（2015年 兵庫県公立入試 類似）

1. 既成工業地帯

2. スノーベルト

3. シリコンバレー

4. サンベルト
- 問6

アメリカ合衆国の南東部において、アフリカ系住民の人口割合が高い状態が続いている歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. メキシコとの戦争によって獲得した領土に、もともと居住していたアフリカ系の人々が、そのままアメリカ合衆国の市民となったため。

2. 第二次世界大戦後、南部地域の温暖な気候を求めて、北部工業地帯から多くのアフリカ系住民がレジャー産業に従事するために移動したため。

3. 18世紀から19世紀にかけて、綿花やタバコを栽培するプランテーションの労働力として、アフリカから多くの人々が強制的に連れてこられたため。

4. 19世紀半ばにカリフォルニア州で金鉱が発見された際、鉱山労働者としてアフリカから多くの人々が自発的に移住してきたため。
- 問7

アメリカ合衆国の北緯37度以南に広がるサンベルトと呼ばれる地域で、近年、先端技術産業が急速に発展した背景として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. 北東部の古い工業地帯よりも冬の寒さが厳しく、エネルギー需要に応えるためのインフラ開発が先行したため。

2. 五大湖周辺で産出される鉄鉱石や石炭を背景に、大規模な重化学工業の集積が進んだため。

3. 広大な草原地帯を利用した企業的な小麦栽培と、それを加工する食品産業が中心となって成長したため。

4. 温暖な気候に加えて、広い土地や安価な労働力が確保しやすかったため、多くの企業が進出した。
- 問8

2017年の統計において、世界の小麦生産量の割合は、中国が17.4%、インドが12.8%、ロシアが11.1%となっています。これらに次いで世界全体の約6.1%を生産し、北アメリカ大陸に位置している国家として正しいものを選択肢から選びなさい。（2020年 愛媛県公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国

2. オーストラリア

3. ブラジル

4. カナダ
- 問9

アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する温暖な地域では、1970年代以降、コンピュータや航空機、宇宙産業などの先端技術（ハイテク）産業が急速に発展しました。この地域の呼称として適切なものはどれですか。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. シリコンバレー

2. ラストベルト

3. スノーベルト

4. サンベルト
- 問10

北アメリカ大陸を北から南へと流れ、メキシコ湾に注ぐアメリカ合衆国最大の河川の名前として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2022年 京都府公立入試 類似）

1. ミシシッピ川

2. ライン川

3. アマゾン川

4. ナイル川
- 問11

2016年の貿易統計において、日本の最大の輸出相手国（輸出額の約20.2%）となっている国について述べたものとして正しい名称を選びなさい。なお、この国は輸出総額において中国に次ぐ規模を誇り、自国の最大の輸出相手国としては、陸上で国境を接するカナダ（約18.3%）を挙げています。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国

2. ドイツ

3. 大韓民国

4. オーストラリア
- 問12

世界の農産物の流通において、アメリカ合衆国はとうもろこしの生産量で世界第1位を占めています。また、世界全体の輸出量における国別割合を示した統計においても、アメリカ合衆国は世界最大のシェアを誇っています。このようなアメリカ合衆国の農業の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）

1. アジア州やヨーロッパ州からの輸入農産物に対抗するため、政府が輸出を厳しく制限して国内市場の保護を最優先している。

2. 広大な土地で大型機械を利用した大規模な農業を行い、自国での消費だけでなく世界各地へ農産物を供給する商業的な農業を展開している。

3. 家族経営を中心とした小規模な農地で、単位面積あたりの収穫量を高める労働集約的な農業を行い、高品質な作物のみを輸出している。

4. 生産されたとうもろこしの大部分は国内の家畜の飼料やバイオ燃料として消費されるため、輸出量が占める世界シェアは年々低下している。
- 問13

アメリカ合衆国における「ヒスパニック」と呼ばれる人々の分布や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2017年 大分県公立入試 類似）

1. アラスカ州など北極圏に近い地域において、伝統的な狩猟や漁業を営みながら生活している。

2. 19世紀後半にアジアから鉄道建設の労働力として移住し、現在は西海岸の都市部に集中している。

3. メキシコなどの中南米諸国と地理的に近い南西部の州を中心に、高い人口割合を占めている。

4. かつての奴隷貿易の歴史的背景から、綿花栽培が盛んだった南東部の州に集中して居住している。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 東アジアと北アメリカを結ぶ最短経路付近に位置しており、航空機の給油拠点として利用されている。	地球を球体として捉えた際、東アジアと北アメリカを結ぶ最短経路（大圏航路）は北極圏に近いアラスカ付近を通ります。アンカレジはこの経路上にあるため、かつて一度のフライトで長距離を飛べなかった時代に、燃料を補給するための給油地として発展しました。現在も、重量のある荷物を運ぶため燃料の消費が激しい国際貨物便などの重要な中継拠点となっています。
問2	答え 4 ヒスパニック	アメリカ合衆国の南西部は地理的にメキシコと接しているため、メキシコを中心とした中南米からの移住者が多く居住しています。彼らは「ヒスパニック」と呼ばれ、アメリカにおいて白人に次いで大きな人口規模を持つグループとなっています。
問3	答え 1 カナダ	カナダはG7（主要七か国）の一員であり、高度な工業技術を持つ一方で、広大な国土に石油（オイルサンドなど）や天然ガスといった豊かな天然資源を保有しています。地理的に隣接し、かつてNAFTA（北米自由貿易協定）を結んでいたアメリカ合衆国との経済的な結びつきが極めて強く、工業製品と資源の両方を大量に輸出しているのが大きな特徴です。
問4	答え 4 ロッキー山脈	北アメリカ大陸の西部には、環太平洋造山帯の一部である新期造山帯の山脈が走っています。これがロッキー山脈であり、標高が高く険しい地形が特徴です。一方で、大陸東部にあるアパラチア山脈は古期造山帯に属し、長年の浸食によりなだらかな地形となっています。
問5	答え 4 サンベルト	アメリカ合衆国の北緯37度以南の地域は、日照時間が長く温暖な気候であることから「太陽の帯」を意味する呼称で呼ばれるようになりました。1970年代以降、安価な労働力や広大な土地を求めて企業が進出し、伝統的な重工業が中心であった五大湖周辺の北東部（スノーベルト）に代わって、経済成長の重心となりました。
問6	答え 3 18世紀から19世紀にかけて、綿花やタバコを栽培するプランテーションの労働力として、アフリカから多くの人々が強制的に連れてこられたため。	アメリカ南東部には、かつて「コットンベルト（綿花地帯）」と呼ばれる地域が広がっていました。ここでは奴隷制に基づいた大規模なプランテーション農業が行われており、過酷な労働を強いるためにアフリカから多くの人々が連れてこられました。この歴史的経緯が、現在の南東部における高い居住割合に直結しています。金鉱の発見（ゴールドラッシュ）は主に西部で起きた出来事であり、メキシコとの領土問題はヒスパニックの分布に関わります。
問7	答え 4 温暖な気候に加えて、広い土地や安価な労働力が確保しやすかったため、多くの企業が進出した。	1970年代以降、アメリカでは産業構造の変化が起こりました。北東部の古い工業地域（製造業地帯）から、税制上の優遇措置や低い労働コスト、そして生活しやすい温暖な環境を求めて、多くのIT企業や航空宇宙産業が南部のサンベルトへと拠点を移したことが発展の主な要因です。
問8	答え 1 アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は、広大な土地と高度な機械化を背景に、世界でも有数の小麦生産量を誇っています。中国やインドは人口が多く国内での消費量も多いため生産量が上位に位置しますが、アメリカ合衆国はロシアとともに主要な小麦輸出国の役割も果たしています。
問9	答え 4 サンベルト	北緯37度を境界線とした南側の地域は、日照時間が長く温暖であることから「太陽の帯」を意味する言葉で呼ばれるようになりました。1970年代以降、それまで工業の中心だった北東部から、気候が良く安価な労働力が得られるこの地域へ、先端技術産業の拠点が移り変わっていきました。スノーベルトは北東部の寒冷な地域を指し、シリコンバレーはサンベルト内の一部（カリフォルニア州北部）にあるハイテク産業の集積地を指します。
問10	答え 1 ミシシッピ川	北アメリカ大陸の中央平原を流れるミシシッピ川は、アメリカ合衆国の農業や物流を支える重要な河川です。五大湖の西側付近から南下し、ニューオーリンズ付近でメキシコ湾へと注ぎます。選択肢にあるライン川はヨーロッパ、アマゾン川は南アメリカ、ナイル川はアフリカ大陸を流れる河川です。
問11	答え 1 アメリカ合衆国	2016年時点の統計では、日本の最大の輸出相手国はアメリカ合衆国です。アメリカ合衆国は地理的に隣接し、北米自由貿易協定（NAFTA）などで経済的結びつきが強いカナダを最大の輸出相手国としています。輸出総額で見ると、世界1位は中国であり、アメリカ合衆国はそれに次ぐ世界有数の輸出大国としての地位を保っています。
問12	答え 2 広大な土地で大型機械を利用した大規模な農業を行い、自国での消費だけでなく世界各地へ農産物を供給する商業的な農業を展開している。	アメリカ合衆国は、広大な農地に大型の農業機械を導入する効率的な農業を行っています。特に「コーンベルト」と呼ばれる地域を中心に生産されるとうもろこしは、世界最大の生産量を誇るだけでなく、世界市場における輸出量でも極めて重要な地位を占めており、世界の人々の食生活や産業を支える「世界の食糧庫」としての役割を果たしています。
問13	答え 3 メキシコなどの中南米諸国と地理的に近い南西部の州を中心に、高い人口割合を占めている。	ヒスパニックは、陸続き、あるいは距離が近いメキシコなどの中南米諸国から、より良い生活環境や仕事を求めてアメリカ合衆国へ移動してきた人々です。そのため、カリフォルニア州やテキサス州、フロリダ州など、メキシコ国境やカリブ海に近い南部・西部の州で、特に人口割合が高くなる傾向があります。